

春季年会点描



▲ 全員による記念撮影。

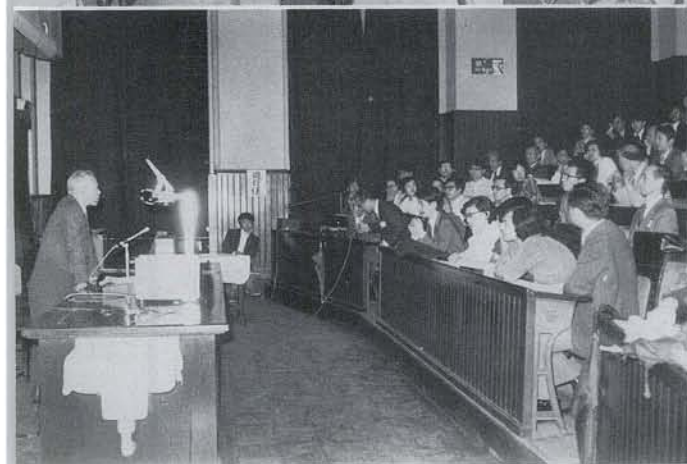


◀ 休憩時間、ロビーにて。

▼ 総会における天体発見賞および神田 茂記念賞贈呈式。



▼ 懇親会場より



▲ 林 忠四郎教授の講演。

今季年会では新しい試みとして、特定のテーマについての特別講演を企画した。今回は京大林教授が「太陽系の起源」について講演し、多数の会員が熱心に聴講した。



天体発見賞・神田茂記念賞の贈呈

神田茂記念賞

今季年会では、1グループと13名の多数の会員に、天体発見賞および功労賞が贈呈された。詳しくは本誌249頁、年会記事を参照。

また故神田茂氏の御遺志を神田茂記念賞として顕すことになり、長年天文学の普及および天体観測に尽くされた方々に賞状と記念メダルが贈呈された。(本誌244、249頁参照)

天体発見賞



右より
佐伯恒夫
清水真一
五味一明
長谷川一郎
中野繁
藪保男
関勉
野尻抱影
の各氏
本田実
氏は欠席

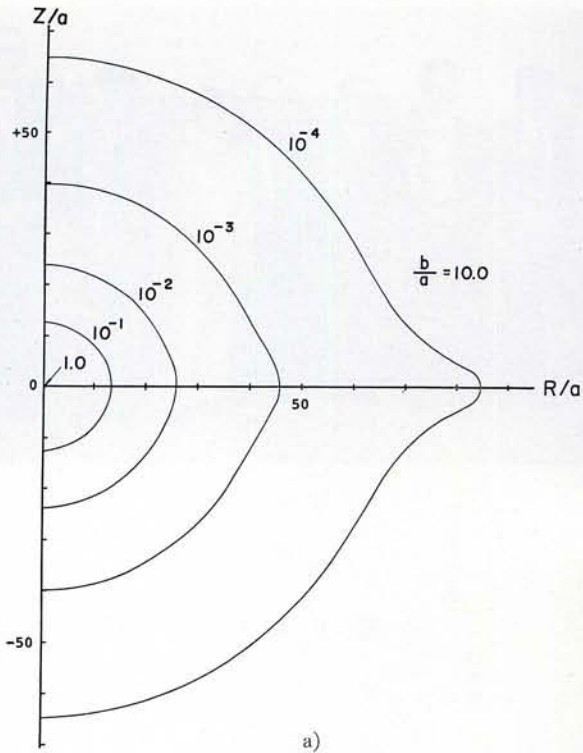


宮本正太郎先生ご退官記念パーティー

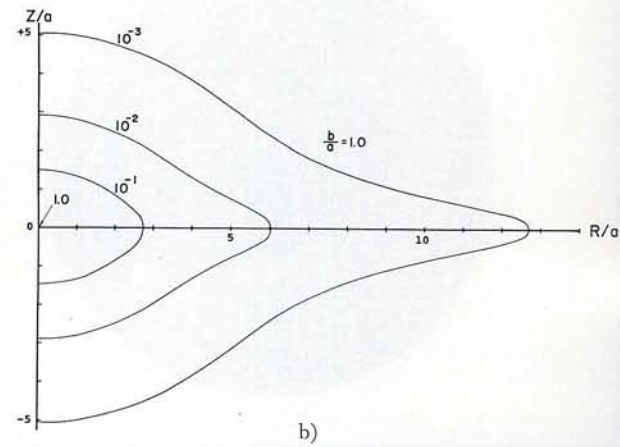
宮本正太郎先生が本年3月をもって京都大学理学部教授をご退官なされたのを記念して、5月20日東京本郷の学生会館分館で上記パーティーが開かれました。日本天文学会春季年会の折でもあり、宮本先生をお慕いして多方面から多くの方々がお見えになり、賑やかな会となりました。爽やかな5月の宵に話は弾み、懐しい思い出話や、先生が外国からお帰りになるとご自宅へは向わずに花山天文台へ観測に帰られるというお話などが披露され、今後も学問に励まれるという先生のご挨拶をもって8時過ぎに散会となりました。(編集部)



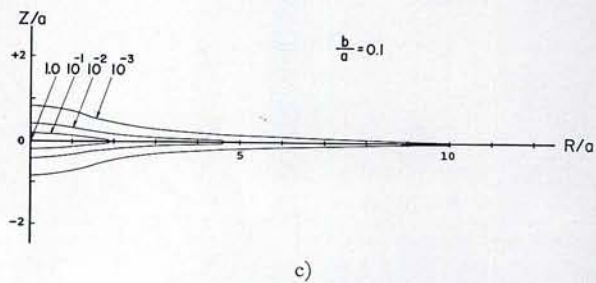
回転対称銀河の三次元模型 (本文 235 頁参照)



NGC 4486



NGC 3115



NGC 4565

銀河の子午面内の密度分布。写真は対応すると思われる“横向き”銀河。